

# コロナウイルス文献情報とコメント(拡散自由)

2022年5月15日

## 韓国のタバコ消費量と禁煙治療に対するコロナパンデミックの影響

### 【松崎雑感】

韓国では、コロナパンデミックにより、タバコ消費が5%近く増え、禁煙外来受診者も半減し、6か月後禁煙成功率もほぼ半減するという事態になりました。また、加熱式タバコ使用率も漸増しています。

この状況は日本でも同じ可能性があります。禁煙外来受診を待つのではなく、あらゆる機会を通じて、禁煙のメッセージを出す必要があると思います。

## 韓国のタバコ消費量と禁煙治療に対するコロナパンデミックの影響

Kim J, Lee S. **Impact of the COVID-19 Pandemic on Tobacco Sales and National Smoking Cessation Services in Korea.** **Int J Environ Res Public Health.** 2022 Apr 20;19(9):5000. doi: 10.3390/ijerph19095000. PMID: 35564394.

### 【要旨】

コロナパンデミックの始まった2022年の紙巻きタバコ消費量は前年より4.77%増加した（30億6370万箱→32億970万箱）。

2020年前半期の国営禁煙クリニック受診者数は、急減し、6か月後禁煙成功率も2017年の38.5%から2020年前半期の22.3%に低下した。

紙巻きタバコ喫煙者では、喫煙量が増え、加熱式タバコ使用を増やす傾向が見られた。

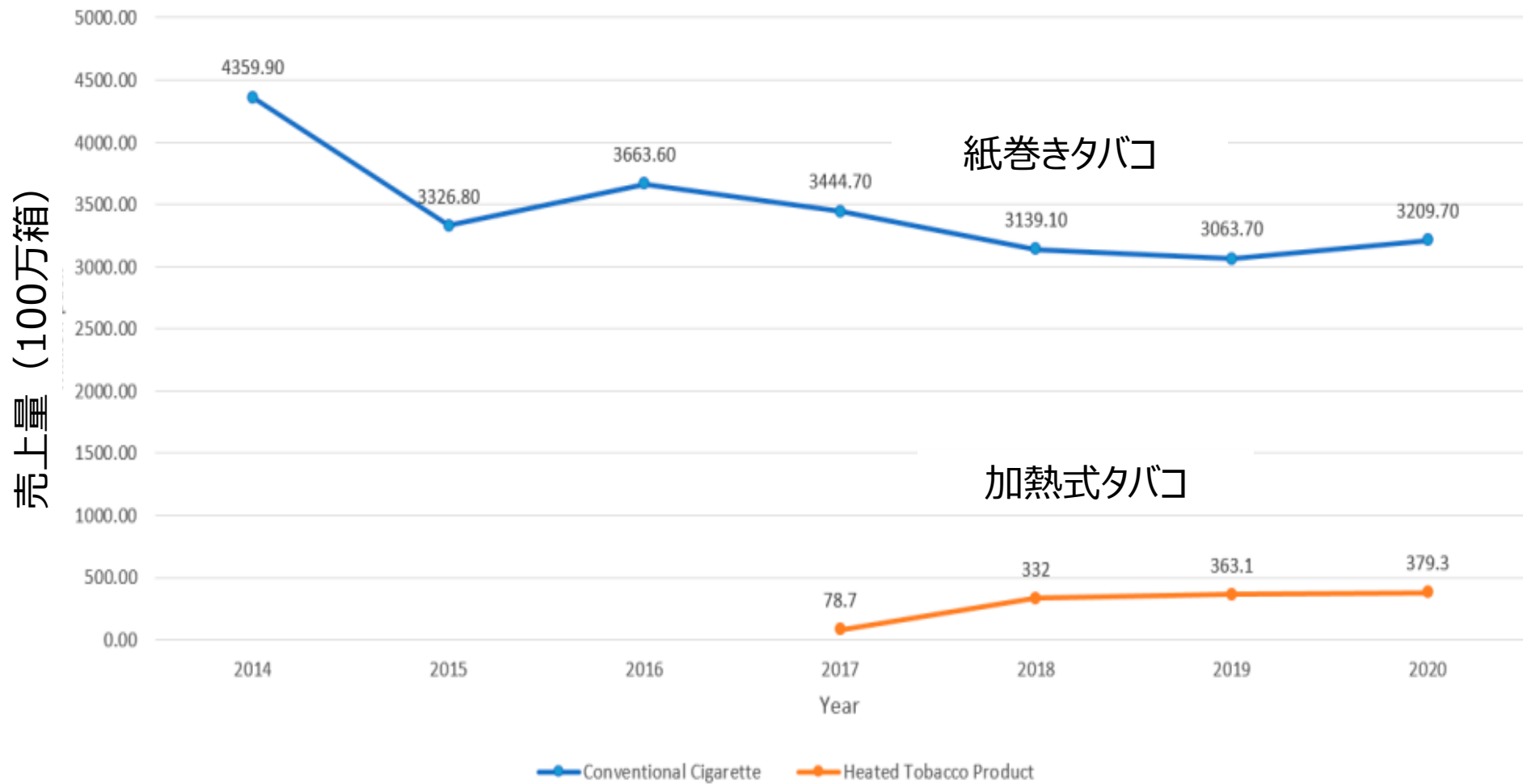


図1 紙巻きタバコと加熱式タバコ売り上げ2014～2020（韓国財務省）

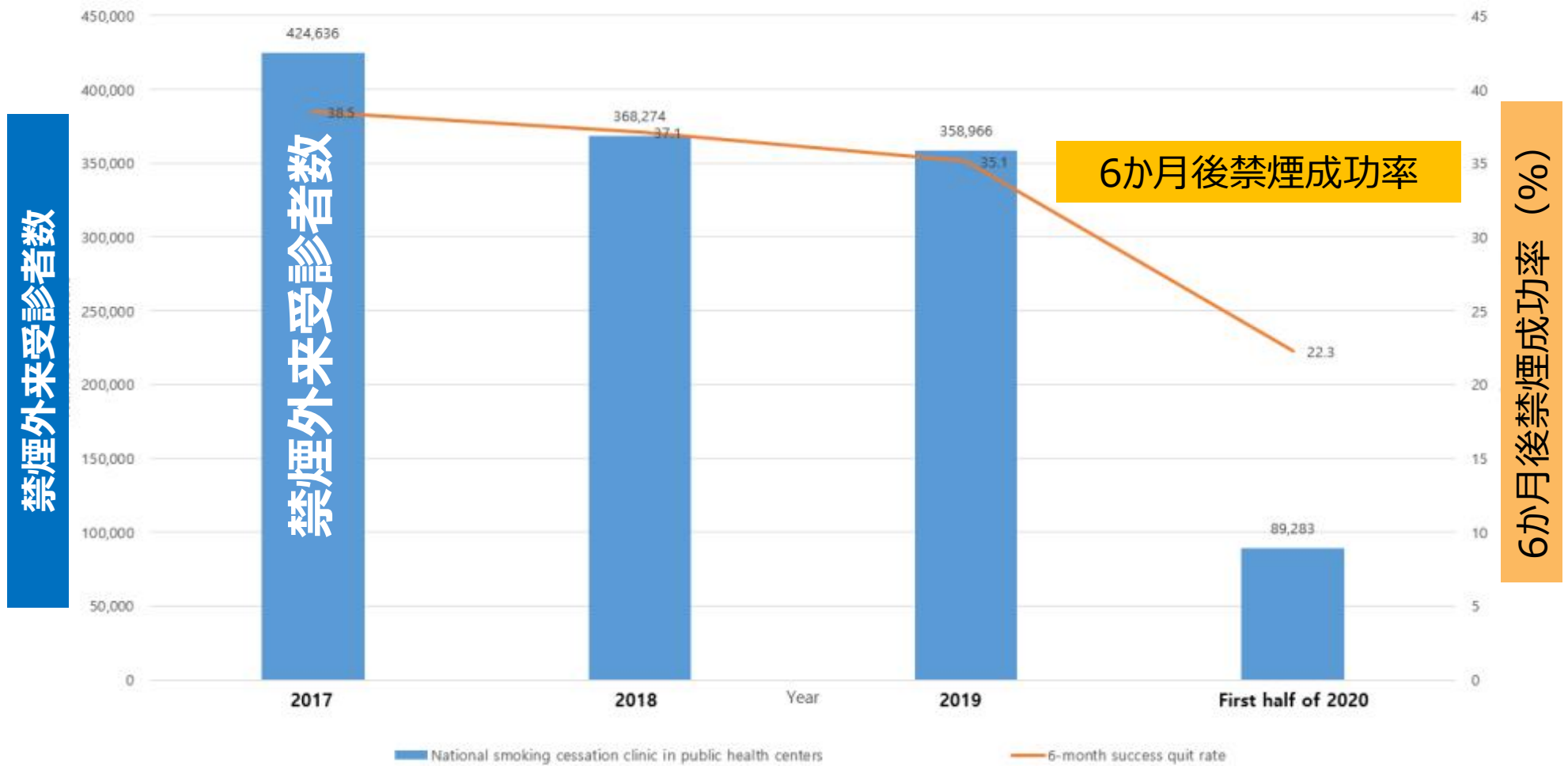


図2 国営禁煙クリニック受診者数.2017～2020前半期（韓国保健省）